



(防雨型)

品番	本体色	光色
NWCF11105J LE1	ホワイト	昼白色
NWCF11106J LE1		電球色
NWCF11505 LE1	オフブラック	昼白色
NWCF11506 LE1		電球色

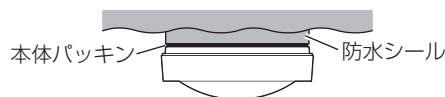
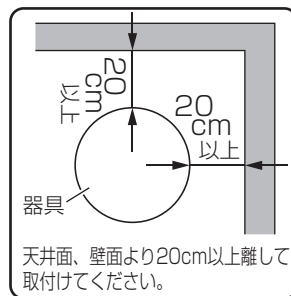
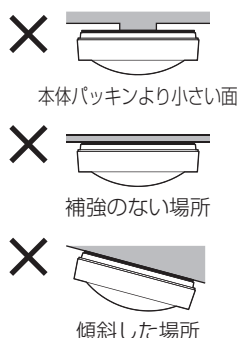
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明 **工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 警告

- **施工は、施工説明にしたがい確実に行う。**
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- **器具を改造しない。** 火災・感電・落下の原因となります。
- **表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。**
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電の原因となります。
- **天井直付・壁直付器具です。取付面が右図のような場所には取付けない。**
落下・火災・感電の原因となります。
- **壁面取付の場合、器具に表示してある方向に取付ける。**
落下・火災・感電の原因となります。
- **電気設備技術基準にしたがい、D種(第3種)接地工事をする。**
接地が不完全な場合、感電・漏電の原因となります。
- **取付面の凹凸が大きい場合、本体パッキンと取付面とのすき間を防水シールなどで埋める。**
防水が不完全な場合、火災・感電の原因となります。
- **取付面（電源穴や取付部）から、水の浸入がある場所には取付けない。**
火災・感電の原因となります。



⚠ 注意

- **軒下など雨線内で使用できます。ただし、風の強い場所、常時高温・高湿度になる場所、腐食性ガスが発生する場所、塩害を受ける場所、屋内プールなどの塩素雰囲気さらされる場所、振動の強い場所では使用しないでください。**
落下・感電・火災の原因となります。
- **直射日光の当たる場所には設置しないでください。**
過熱による故障・短寿命の原因となります。
- **壁面取付の場合、本体の水抜き穴からプッシングをかならず取り除き、付属のシールで水抜き穴をふさいでください。**
浸水による火災・感電の原因となります。
- **周囲温度は、5～35℃で使用してください。**
指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。
- **器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用してください。**
けがのおそれがあります。

各部のなまえと取付方法

警告

施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。
 施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

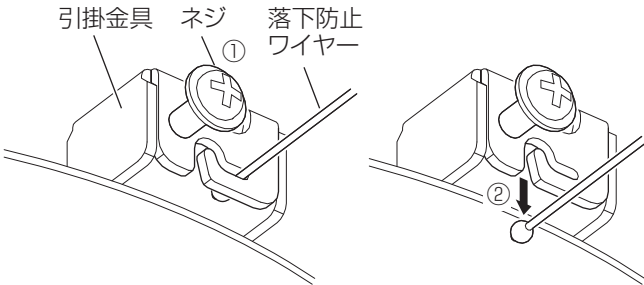
1 取付前の確認

- 器具質量 (2.1kg) に十分耐えるよう、取付ボルト取付部の強度を確保する。
 (取付ボルトは、W3/8またはM10を使用する。)
 不備があると器具落下の原因となります。

2 カバーの取外し

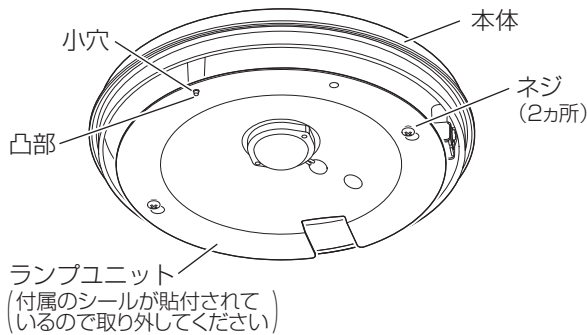
施工作業時、カバーの損傷防止の為、落下防止ワイヤーを外してください。(カバー取付時に再取付)

- 引掛金具のネジを緩める。
 ・ネジは無理に取り外さないでください。
 (ネジを緩めていくと本体で止まる構造としています。)
- 引掛金具から落下防止ワイヤーを外す。



3 ランプユニットの取外し

- 本体のネジ(2カ所)を緩め、小穴から本体の凸部を外す。
- ランプユニットをスライドさせ、ネジ(2カ所)から外す。
 ・仮吊り紐は外さないでください。

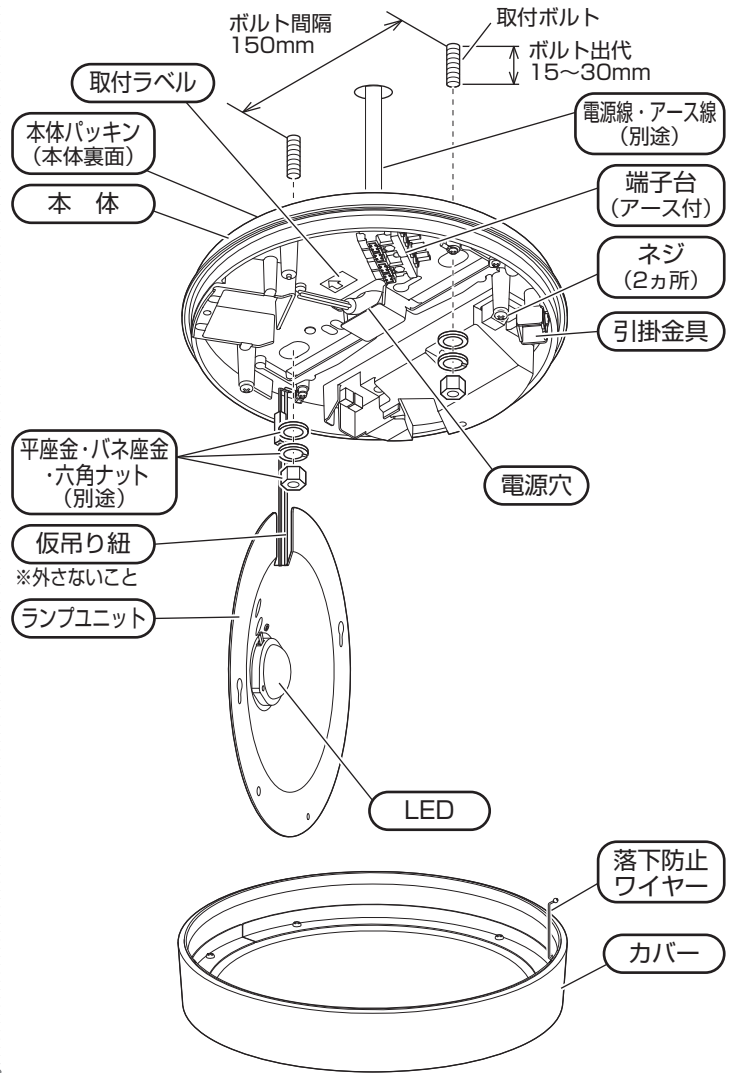


注)壁スイッチなどで消灯する場合は、ほたるスイッチは使用しないでください。

カバー、ランプユニットの仮吊り時のご注意

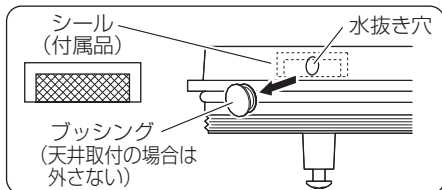
- カバーやランプユニットに頭をぶつけないようにしてください。
- 工具等をぶつけてカバーやランプユニットを傷つけたりしないでください。
- カバー、ランプユニットはガラスを使用しています。カバーやランプユニットを壁面に勢いよくぶつかけたりすると、傷つけたり、破損するおそれがあります。

※姿図は NWCF11105JLE1 の例で説明しています。



4 本体の取付

- 電源線・アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- 平座金・バネ座金・六角ナットで取付ボルトに本体を確実に取付ける。(推奨トルク値: 1.5N・m)
 注) 壁付の場合は、取付ラベルの方向に従って取付ける。
 注) 壁付の場合は、本体の水抜き穴からブッシングを取り除き、付属のシールで水抜き穴をふさぐ。

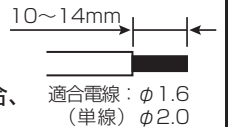


- 注) タイル面など取付面に凹凸がある場合は、取付面と本体パッキンとのすき間を防水シール材などで埋めてください。
 不備があると火災・感電の原因となります。

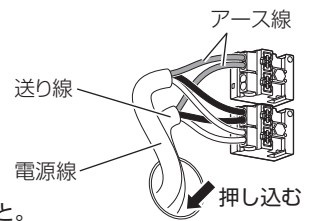


5 電源線・アース線の接続

- 電源線・アース線を端子台に確実に差し込む。
- 端子台の容量は、20Aです。
 (送り機能付)
- D種(第3種)接地工事が必要。
 接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、感電・火災の原因となります。



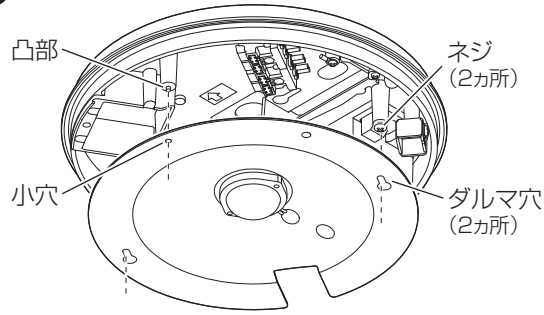
- 注) 電源線接続後、余分な電源線はランプユニットとの当たりを防ぐため電源穴へ押し込むか、電源線を本体に押しつけて処理すること。



各部のなまえと取付方法 (つづき)

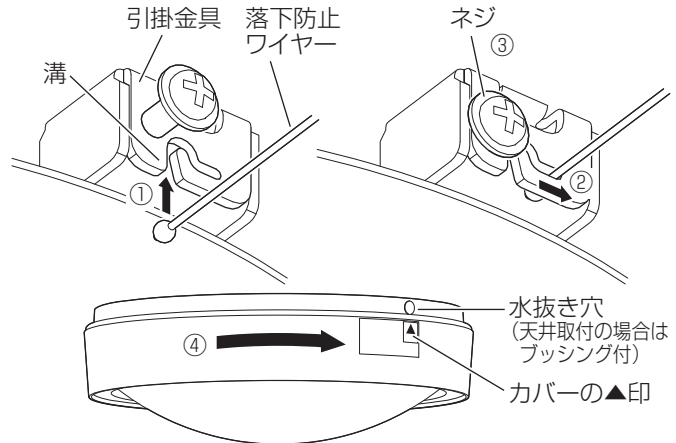
6 ランプユニットの取付

- ① ランプユニットのダルマ穴 (2カ所) に本体のネジ (2カ所) を通す。
- ② ランプユニットをずらし、本体の凸部にランプユニットの小穴をはめる。
- ③ ネジ (2カ所) を締め付ける。
(推奨トルク値: 0.8N・m)



7 カバーの取付

- ① 落下防止ワイヤー先端のボールを本体の引掛金具の溝に通す。
- ② 落下防止ワイヤーを矢印方向にずらす。
- ③ 引掛金具のネジを確実に締め付ける。
(推奨トルク値: 0.8N・m)
・落下防止ワイヤーが抜けられないことを確認してください。
- ④ カバーを本体にねじ込み、水抜き穴の位置に▲印がくるまでカバーを右に回す。
取付に不備があるとカバー落下の原因となります。



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- LEDを直視しないでください。目の痛みの原因となることがあります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年 (*1) 経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検交換してください。*1: 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
 - ・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
 - ・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。(チェックシート番号: CLX2021JA)
 - 点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・落下・感電に至る場合があります。

■ ランプユニットの光源寿命 (*2) は40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)

*2 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

使用上のご注意

- ・ LED素子にバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- ・ ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・ 同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- ・ 防雨構造を有しているため、周囲の環境状況の変化によりカバー内面に水滴(結露)が発生する場合があります。その際は、カバーを外して水滴を拭き取ってください。

保証について

- ・保証について……この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について……保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品の保有期間……弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れについて

- ・器具の清掃について……水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ・部品の交換について……下記の指定された部品を使用してください。

【交換部品】 ランプユニット FK98100J(昼白色) FK98101J(電球色)

・ランプユニットの交換は、交換用のランプユニットに同梱の補修説明書に従って行ってください。



警告

- やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプユニットやその周辺をさわらないこと。

故障かな?と思ったときは

表に従ってお調べいただき、なお異常がある場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

現象	考えられる原因	処置
ランプユニットが点灯しない	ランプユニットのコネクタを外した	コネクタを接続した後に電源を入れる
	ランプユニットの寿命	ランプユニットを交換する

器具定格

定格電圧	入力電流	消費電力	交換ランプユニット
AC100V	0.091A	8.5W	FK98100J(昼白色) FK98101J(電球色)